

「中核人材養成プログラム」運営業務に関する質問回答

令和7年2月26日

No.	公募要項・仕様書 関連箇所	質問	回答
1	要項4 応募資格	提出書類に（共同企業体の応募のみ）本企画提案の応募に係る協定書またはこれに類する書類とありますが、役割分担として他社企業と連携をします。（共同企業体の甲乙に類似）その場合はこちら記載事項に該当し、提出義務が発生するということでしょうか。もしくは、あくまでも主契約が自らで（期待する役割の機能のみを再委託という形で他社へは依頼）あれば「ここでいう共同企業体ではない」という認識で間違いはありませんでしょうか。	基本적으로ご認識の通りです。契約においては仙台市が公開する業務委託契約書に準じた形式にて受託者と契約いたしますが、同契約書第6条第1項では、『受注者は、業務の処理を他に委託し又は請け負わせてはならない。ただし、業務の一部（主たる部分を除く。）について事前に書面で申請し、発注者の書面による承諾を得た場合はこの限りではない。』としております（註：仙台市契約書は「発注者」「受注者」との呼称を用いています）。そのため、一部の役割のみを再委託先に依頼する場合は本公募における「共同企業体」としてはみなしません。なお、再委託承諾については受託者との契約締結後、契約書に定める「申請」をしていただき、その内容に合理性があった場合においてのみ承諾となります。 https://www.city.sendai.jp/keyaku-kanri/jigyosha/keyaku/documents/5-1-1_gyoumuitakuhosyounasi0210.pdf
2	要項8（4） 提出書類	必要経費の概算（任意様式、積算内訳を添付）とありますが、どのような科目や経費が記載されている内訳になりますでしょうか。	人件費や諸謝金、広報に係る諸費用等を想定しています。なお、本プログラムの円滑な遂行に必要なと判断した範囲で可能な限り経費科目と併せてその使用用途も明記してください。
3	要項8（4） 提出書類	必要経費の概算は、委託契約額の範囲内で実行する上でどれくらい経費がかかるのか。という認識で合っていますでしょうか。前述の質問がYESであれば、どのような意図でこちらを事前報告するのでしょうか。	ご認識の通りです。公募要項9（2）審査基準に示す通り、事業に必要な経費が具体的に見積もられているか、内訳が適正かつ合理的かを審査いたしますので企画提案段階での報告をお願いしております。
4	要項8（4） 提出書類	受託事業にかかる所要経費の積算と企画提案書様式の項目6に記載されていますが、応募申込書の添付書類項目2にある必要経費の概算との違いを教えてください。	同一のもののとの認識で差し支えありません。
5	要項8（5） 作成上の注意	企画提案書の作成書式について指定はありますでしょうか。 例）書き方：縦に横書き、横に横書き等 形式：Word、PowerPoint等	HP掲載の「様式第4号 企画提案書」に必要事項を記載のうえ、なお必要がある場合は任意の形式（Word、PowerPointいずれも可。書き方も縦に横書き、横に横書きいずれも可）で提案いただいて構いません。ただし、これらの書類はすべてA4・長辺綴りを想定し、合わせて20ページまで（両面印刷可）とします。
6	要項9 受託候補者の選定 について	面接審査時間をご調整いただくことは可能でしょうか。	お約束はできかねますが、可能な限り配慮いたします。
7	要項12 その他	「協議のうえ、業務の一部を委託することができる。」とのことですが、業務の一部の委託先の条件はありますでしょうか。企画提案公募要項に記載の応募資格（1）～（6）を満たしていれば委託は可能の認識でよろしいでしょうか。	1番の回答とも重複しますが仙台市が公開する業務委託契約書の第6条『再委託の禁止』に定める要件を満たしている必要があります。公募要項4「応募資格」はこの第6条の条項に準じているため、応募資格（1）～（6）を満たしていれば再委託は可能との認識で差し支えございません。ただし、再委託承諾については受託者との契約締結後、契約書に定める「申請」をしていただき、その内容に合理性があった場合においてのみ承諾となります。 https://www.city.sendai.jp/keyaku-kanri/jigyosha/keyaku/documents/5-1-1_gyoumuitakuhosyounasi0210.pdf
8	仕様書3（1） 事務局運営業務	本業務専用のHPまたはLP開設、メールアドレスや電話（フリーダイヤルorナビダイヤル）の設置は必要になりますでしょうか。	プログラムの円滑な運営・遂行に必要なとの判断があればご提案ください。
9	仕様書3（2） 参加者募集、プログラム企画等	募集定員の10社につきまして貴事業団側でも募集はされるのでしょうか？また、受託者側で募集行為を行う際は受託者独自のネットワークの活用は可能でしょうか？	「せんだいE企業だより」等を用いて当事業団でも情報発信はいたしますが、申込管理は受託者が行う想定でおります。また、受託者独自のネットワークをご活用いただいても問題ございません。なお、応募企業が多数の場合は委託者と受託者が協議等のうえ、参加企業を決定します。
10	仕様書3（2） 参加者募集、プログラム企画等	受託者側で募集行為を行う際、募集範囲の規定はありますでしょうか。	特別の規定を設けてはいませんが、事業所所在地の主たる範囲として仙台都市圏を想定しています。応募企業が多数の場合は委託者と受託者が協議等のうえ、参加企業を決定します。
11	仕様書3（2） 参加者募集、プログラム企画等	中小企業とは中小企業庁HPに記載の、中小企業者の定義でよろしいでしょうか。 https://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html	原則、中小企業基本法に定める「中小企業者」とします。

「中核人材養成プログラム」運営業務に関する質問回答

令和7年2月26日

No.	公募要項・仕様書 関連箇所	質問	回答
12	仕様書3（2） 参加者募集、プログラム企画等	定員10社10名は、（1社1名）×10社の認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
13	仕様書3（2） 参加者募集、プログラム企画等	対象年齢の上限下限はありますでしょうか。	「中核人材養成プログラム」では30代前後を推奨する対象年齢としますが、対象年齢の明確な上限及び下限を定めるものではありません。
14	仕様書3（2） 参加者募集、プログラム企画等	経営者（上長）等の面談においてオンラインのみは不可とのことですが、先方都合でオンライン指定の場合はこの限りではない認識でよろしいでしょうか。	原則は対面とします。ただし、プログラムの運営に著しく支障をきたす場合はその限りではありません。
15	仕様書3（2） 参加者募集、プログラム企画等	先進企業内研修については貴事業団指定の宮城県内の先進企業へ訪問し先進企業の方でプログラムを組んでいただける認識でしょうか。	目的を達成するため、どの企業に訪問し、どのようなプログラムを組むかも含めて企画提案をお願いします。当事業団では企業の指定、あっ旋は致しません。
16	仕様書3（3） プログラム運営	プログラム運営における会場につきまして、貴事業団より仙台市中小企業活性化センター、それに準ずる施設等を利用させていただくことは可能でしょうか。	当事業団の会議室は日程が合えば無料でご利用可能です。スクール形式で最大60名程度収容可能な会議室です。仙台市中小企業活性化センターについては、別途ご予約や費用負担の必要がございます。
17	仕様書3（3） プログラム運営	プログラム運営期間のおよそ6か月間の目安の中には、募集期間も含まれるでしょうか。	特に委託者から指定はございません。令和6年度は募集期間はプログラムの運営期間に含みませんでした。
18	仕様書3（5） 情報発信	募集開始時のプレスリリースにつきまして、貴事業団の電子媒体オーエンへの掲載や商工会議所発行の広報誌飛翔への掲載は可能でしょうか。または、募集方法に指定等ございましたらお教えてください。 例）HPやLPの作成、DMによる対象者への通知、SNSの活用等	当事業団が運営するサイトオーエン（ https://www.siip.city.sendai.jp/ouen/ ）への掲載は可能です。仙台商工会議所様発行の広報誌「飛翔」への掲載は必要に応じて受託者が手配してください。なお、必要に応じて当事業団でもプレスリリース等の情報発信を行います。また、指定する広報手段はございませんが、当事業団が管理するメールマガジン「せんだいE企業だより」はご利用可能です。
19	仕様書3（5） 情報発信	次年度用広報コンテンツにつきましても上記質問同様に指定等ございましたらお教えてください。	特に委託者から指定はございません。
20	仕様書3（6） その他	発注者との定期的に会議を設け、意思の疎通を図ることにつきましては基本はオンラインでの意思の疎通を図りつつ、発注者と受託者が協議の上必要に応じて対面での意思の疎通を図るという方法でもよろしいでしょうか。	ご認識の通りで問題ございません。
21	仕様書別紙	発注者が指定する課題図書について確定していましたらお教えてください。	現時点、課題図書は未定です。令和6年度は野田智義・金井壽宏著『リーダーシップの旅』（光文社）、および安宅和人著『イシューからはじめよ 知的生産の「シンプルな本質」』（英治出版）を課題図書としました。
22	仕様書別紙	研修方式についてお教えてください。集合研修と記載がありますがオンラインでの受講も可能でしょうか。また、オンラインでの実施の場合は後日アーカイブ配信等の予定はございますでしょうか。	現時点で、研修はすべて対面形式の集合研修を予定しています。オンラインでの実施、およびアーカイブ配信の予定はございません。